

ボランティアへの第一歩を踏み出してみませんか？

1 福祉施設ボランティア推進事業 (平成28年度～)

板橋区では、ボランティアをしてみたいけれど、どこに連絡したらいいか、どんな活動ができるのかわからないというシニア世代の方が安心して活動できるよう、区に登録しているボランティア受け入れ施設をご紹介します。

具体的な活動内容

みなさんの趣味や特技を生かせる活動内容がたくさんあります！

例えば…

・利用者の話し相手

・散歩の付き添い

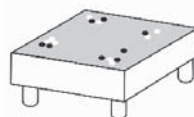
・乳幼児と遊ぶ(保育園)



・軽作業(洗い物・清掃・食事の準備や後片付け)

・囲碁や将棋の相手

・楽器演奏や合唱などのレクリエーション活動等



ボランティア活動までの手順

- 1 区のホームページで「福祉施設ボランティア登録申込書」をダウンロード
(アクセス方法は下記参照)
- 2 必要事項を記入し、下記いずれかの方法で「福祉施設ボランティア登録申込書」を提出
■板橋区長寿社会推進課あてに郵送または電子メールで送付
■板橋区長寿社会推進課(区役所北館2階16番窓口)に持参
- 3 区から郵送される「福祉施設ボランティア登録決定通知」と「登録番号」を受領
- 4 区のホームページ(手順1と同じページ)で最新の「福祉施設紹介票」をチェック
- 5 ボランティアをしたい福祉施設に直接電話
※福祉施設ボランティアである旨・登録番号・氏名を伝える



板橋区公式ホームページのトップページにて

福祉施設ボランティア

検索

➔【ボランティア用】29年度シニア世代福祉施設ボランティアの募集

あなたの経験を生かして一緒に活動しませんか？

2 コミュニティビジネス推進事業 (平成28年度～)

板橋区では、区民の皆様がいくつになってもいきいきと活躍できる1つの道として、おおむね50歳以上の方がコミュニティビジネスに挑戦・参加することを支援しています。

コミュニティビジネス (CB) とは

地域の住民が主体となって、地域にある資源を活かしながら、地域の課題 (身近な困りごと) に取り組む活動の総称です。ボランティアとの違いは、活動を継続していくため、必要な資金や一定の対価の確保を目指す点です。

例えば、「和みサロンゆずり葉」の

認知症カフェ



オープンから約3年間の活動を経て、平成29年9月にNPO法人として認められました！

高島平八丁目にある「和みサロンゆずり葉」は“お世話になった地域の方々のために、感謝と恩返しをしたい”という思いのもと開設され、定期的に認知症カフェを開催しています。その他にも健康維持のための体操や講師を招いての勉強会、地域での課外学習等様々な活動を行っており、全ての認知症に携わるの方々、地域の方々が気軽に集う“ありがとう”が溢れる居場所となっています。

また、昼はサロン、夜は居酒屋という1つの空間で2店舗を運営するという体制をとっています。昼のサロンでの経費を居酒屋の収益でまかなうこと、利用者の声を聴きながら常に工夫し続けることで、活動の継続を実現しています。

いたばしCBプラットフォーム設立準備会

新たな第一歩を踏み出す仲間・場所・人材を求めています！

いたばしCBプラットフォーム設立準備会は、人材・ノウハウ・情報等を共有できる、板橋区のコミュニティビジネスの基盤となる組織 (=プラットフォーム) の立ち上げを目指しています。

活動内容

平成28年度に実施したセミナーの受講生が中心となって約30名で活動しています。月に1回の全体会議や勉強会などを実施し、コミュニティビジネスに関する情報交換や相互連携、HP管理等の事務作業、プラットフォーム設立に向けた話し合い等を行っています。

メンバーの声

板橋には多くの人材が眠っていますが、“こんなことをしてみたい、でも一人ではできない”という人も多くいます。そうした状況が改善されて、人や活動にうまく出会えるようになればいいと思います、活動を続けています。

(60代男性)

みなさんが今までの人生で得た

“経験”や“知識”がプラットフォームの力になります。

「何かしたい!」「できることがある!」という方
まずは「シニア社会参画・社会貢献ニュースを見た!」と
お気軽に、板橋区長寿社会推進課にお問合せください。

12月実施予定

コミュニティビジネスプラン発表会

いたばしCBプラットフォーム設立準備会やコミュニティビジネスの実現に向けて活動する様々なグループが事業プランの発表を行います。まだコミュニティビジネスへの参加を迷っているという方も、まずは是非プラン発表会にお越しください!!